

11/15
 2015年第1219号
 (毎月5、15、25日発行)

大阪府歯科保険医協会
 敬 志岐 会
 大 志岐 行 人
 大 志岐 市 浪 速 区 幸 町 1-2-33
 電 話 (06) 6568-7731 (代 表)
 http://osk-net.org/
 ● 定 価 ・ 年 間 10,000 円 月 1,000 円
 ● 1977 年 5 月 23 日 第 三 種 郵 便 物 認 可

第8回理事会

栗原知事候補・柳本市長候補を自主支援

都構想「反対」、子ども医療拡充「賛成」を評価

協会は第8回理事会を14日に保険医会館で開き、22日に投票される大阪府知事・大阪市長ダブル選挙で栗原貴子府知事候補と柳本頭市長候補を自主支援することを決めた。

協会は、ダブル選に向けた活動方針で「住民の医療・福祉を崩壊に導く大阪府廃止・解体構想に反対することを公約に掲げるとともに協会方針や会員要求と一致する候補者を支援」することを総会決定したことから、候補者支援を検討した。

有力候補から寄せられた政策アンケートの回答を基に協議したところ、栗原・柳本両氏（ともに新人・無所属・自民推薦）が大阪都構想「反対」、子ども医療費助成拡充「賛成」を掲げたことを評価。千里救命救急センターや住吉市民病院を切り捨ててきた維新政治が持続可能な医療・福祉の改善の道が開きかねないことから、両氏を自主的に支援することを決めた。

協会は、ダブル選に向けた活動方針で「住民の医療・福祉を崩壊に導く大阪府廃止・解体構想に反対することを公約に掲げるとともに協会方針や会員要求と一致する候補者を支援」することを総会決定したことから、候補者支援を検討した。

協会は、ダブル選に向けた活動方針で「住民の医療・福祉を崩壊に導く大阪府廃止・解体構想に反対することを公約に掲げるとともに協会方針や会員要求と一致する候補者を支援」することを総会決定したことから、候補者支援を検討した。

ダブル選で有力候補に政策アンケート

医療改善の要求に 維新は賛否示さず

アンケートは、府知事



ダブル選を報じる各紙の紙面

選2氏、市長選4氏に大阪都構想への賛否とともに、協会の要求である▽歯科口腔保健条例の制定▽子ども医療費助成の拡充▽国保料・介護保険料の引き下げなどについて立場を尋ねた。

される栗原氏は都構想に反対し、「大阪を前に進めるために再び制度論を行うことは許されない」として反対を表明。子ども医療についても「子育て支援策の底上げについて支援していきたい」と述

べ、賛成した。市長選の柳本氏は、都構想に反対し、協会要求にすべて賛成した。

活動募金(特別会費)にご協力をお願いします

協会は第8回理事会で、「維新」府・市政の8年間を問い、医療や暮らし優先の大阪を取り戻すために、広く府民に働き掛けることを決めました。そのための活動募金をお願いすることになりました。

寄せられた募金は、協会も参加する明るい民主大阪府政をつくる会・大阪市をよくする会を通じて宣伝物などを発行するために使用します。ぜひご協力をお願いします。

募金方法は同封のハガキをご覧ください。

ファイバーポスト 1月から保険導入

2016年1月から支台築造の新たな材料としてシーシー・ファイバーポスト(写真)の保険収載が10月28日の中医協総会で承認された。材料価格は12月末までに材料告示と留意事項通知が発出される。



中医協資料によると、小臼歯と大臼歯は2本を限度に使用を認める案が示されている。製作技術料は、通常の診療報酬改定の期間外のため、当面、レジンコアの126点が準用され、16年4月の診療報酬改定で再評価される見通し。また、直接法とともに間接法も認められる。

大ナタを振るった。維新「改革」で際立つたのは、子育て世帯や高齢者・障害者に冷たい姿勢だ。国民健康保険や救急医療、住民健康に関わる予算も容赦なく切り捨てた。自治体の本旨である「住民の福祉の増進」(地方自治法1条)に逆行する異常な政治運営が続いている。

いま、暮らしや教育、文化を守るために、あらゆる市民・団体・政党が立場の違いを越え、共同を築いている。府民の命と暮らしをないがしろにする維新政治を続けるのか。それとも、医療・福祉に財源を優先配分して大阪を活性化させる新しい府政・市政をつくるのか。私たち一人ひとりに厳しく問われている。

大阪市長 選挙 W 大阪府知事

医療・福祉に大ナタ

問われる切り捨て路線

維新「改革」で削減・廃止された主な府民・市民施策

【大阪府】	削減・廃止額
医療	市町村国保への補助金 削減 ▲7億12万円
	千里、大阪赤十字病院の救命救急センターへの補助金 廃止 ▲3億8765万円
高齢者・障害者	特養ホームの建設補助金 削減 ▲9億5025万円
	障害者福祉作業所・小規模通所授産施設への補助金 廃止 ▲3億9459万円
	高齢者の住宅リフォーム補助金 廃止 ▲2億4544万円
	街かどデイハウス事業への補助金 削減 ▲2億2375万円
中小企業・教育等	小売・卸商業関連予算 削減 ▲6億400万円
	ものづくり支援関連予算 削減 ▲5億9300万円
	学校警備員補助 廃止 ▲5億480万円
	センチュリー交響楽団への補助金 廃止 ▲4億1864万円

※削減・廃止額は07年度決算(維新府政前)と14年度決算の差額

【大阪府】	削減・廃止額
医療	国保会計への繰り入れ 削減 ▲7億7877万円
	総合健康診査事業(ナイスミドルチェック) 廃止 ▲1億3996万円
高齢者・障害者	敬老パス 削減 ▲27億7710万円
	水道料金の減免措置 廃止 ▲23億1130万円
	下水道料金の減免措置 廃止 ▲13億3608万円
	高齢者地域活動支援事業 廃止 ▲1億4464万円
子育て・教育	新婚世帯向け家賃補助の新規募集 廃止 ▲21億3064万円
	児童いきいき放課後事業 削減 ▲1億9252万円
	保育料の軽減措置 削減 ▲1億5141万円

※削減・廃止額は大阪府「市政改革プランの取り組みと成果」から

勢だ。国民健康保険や救急医療、住民健康に関わる予算も容赦なく切り捨てた。自治体の本旨である「住民の福祉の増進」(地方自治法1条)に逆行する異常な政治運営が続いている。

今日の数字
1201億円
 大阪府の二重庁舎(旧WTCビル)にかかる30年間の維持補修費用。防災拠点にもならず。

東日本大震災の時、日本に負けない科学先進国でありながら謙虚なイタリア人は「日本みたいな科学レベルの高い国でも原発事故は防げぬのだから、もう原発はやめた。不足電力はフランスから買う」ことを決めたという。本当は科学じゃなく地震と火山噴火への畏敬の問題だろう。

歯界

多くの登山客でにぎわう秋晴れの休日の昼食前に噴火した御嶽山の悲劇はまだ記憶から消えない。日本列島にはたぶん大学の数ほども火山があり、休火山も入るとパチンコ屋の数ほどあるのかもしれない。

ア以外に火山は無いのか、英・仏・独・スペインのいずこも火山という言葉はイタリア語の「Vulcano」を外来語として間に合せている。スペインやフランスには休火山くらいはあるのか「domire」と同じ語源が「眠る」という日常語として使われる。ヨーロッパ旅行の予定はないが、旅先で自然災害に遭遇したら不運を恨むしかない。